

と

あ

る

部

族

の

追

ADULT ONLY
R18
成人向け

憶

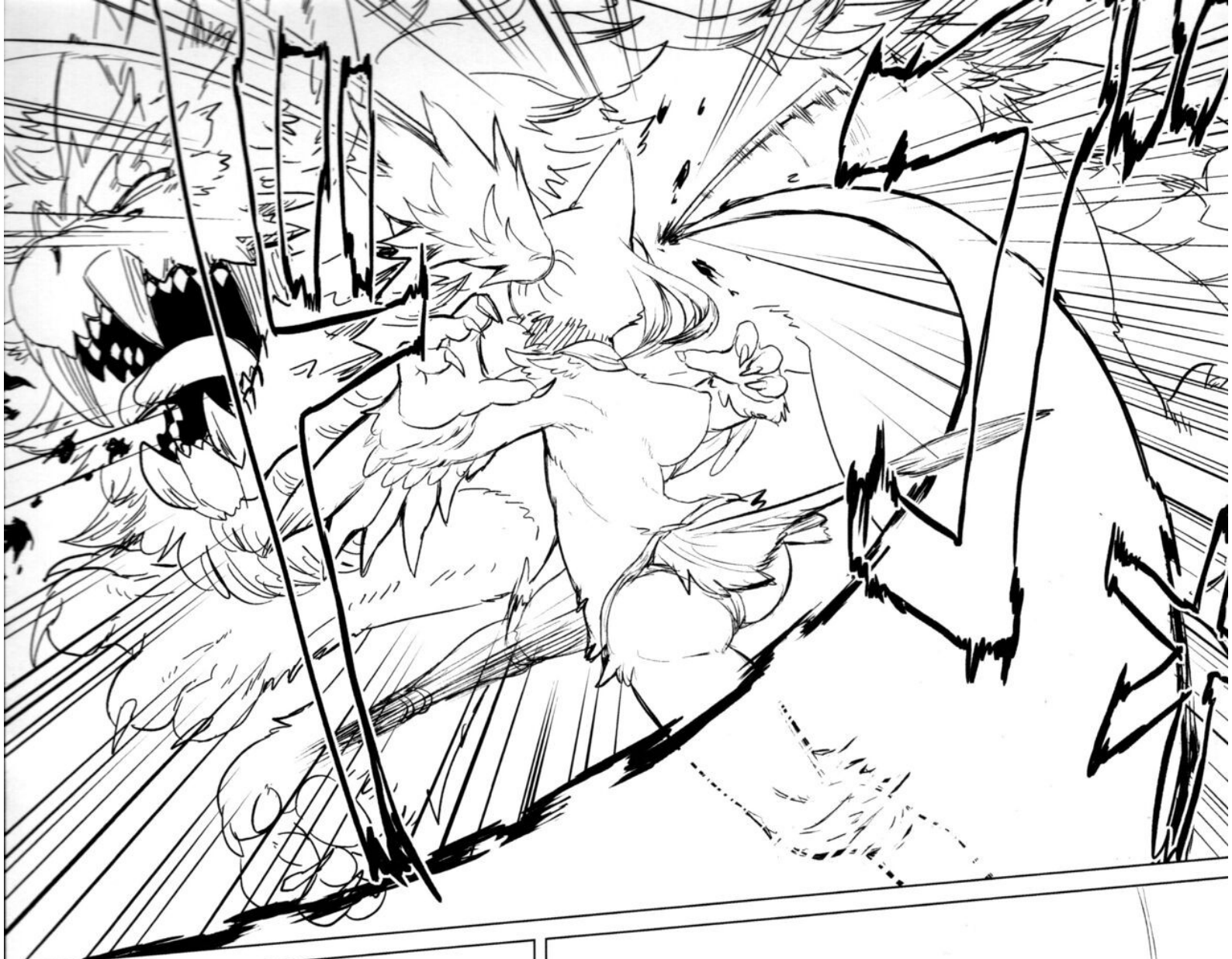




2020 ほしふたつ。







よし

見ていたか
マヒロ

これがカキシーユの
狩りだ

あの矢はシイベ(獣槍)
と言う
蹴りの勢いで
前方に飛ばすんだ

カトウーシ(狩人)は
足に取り付けた
カムシイベ(槍柄)で
シイベを勢いよく
飛ばす訓練を積む

今仕留めたのは
ウオカムシ(大型の獲物)で
ウオ(獲物)はもつと
小さいもの事を言う

月の影は
ウオカムシを狩れた
のは久しぶりだ
とても嬉しい

ま
ま
待って下さい
腰が抜けて...



××月××日
滞在歴8日目

××国××地方、イスタオランジュ保護区にて、
度々発見報告が上がっていた翼人と呼ばれる
少数民族「カキーシュ族」が
正式に発見されてから早30年

カキーシュ族の文化保護のため
人間の介入は厳しく制限され、
私は根気よく調査依頼を出していた甲斐もあり
5年越して介入許可が下りる

滞在期間は20日間と長いものの
カキーシュ族への影響力を極力抑えるため
調査人員は私のみの単独調査になった
現在は「月の影」という名の雌の個体に
カキーシュの文化を教わりながら
生活を共にし狩りや生活の様式を
学ばせてもらっている



今もさかだ
切り出して
あとさかだ
とりにいん
だい

今日は
大型の野生動物の
狩りを見学させて
もらった
カキーシュは特殊な
狩り用の槍を
マビロ

そろそろ
村に戻るぞ

あ、ハイ

わかりました

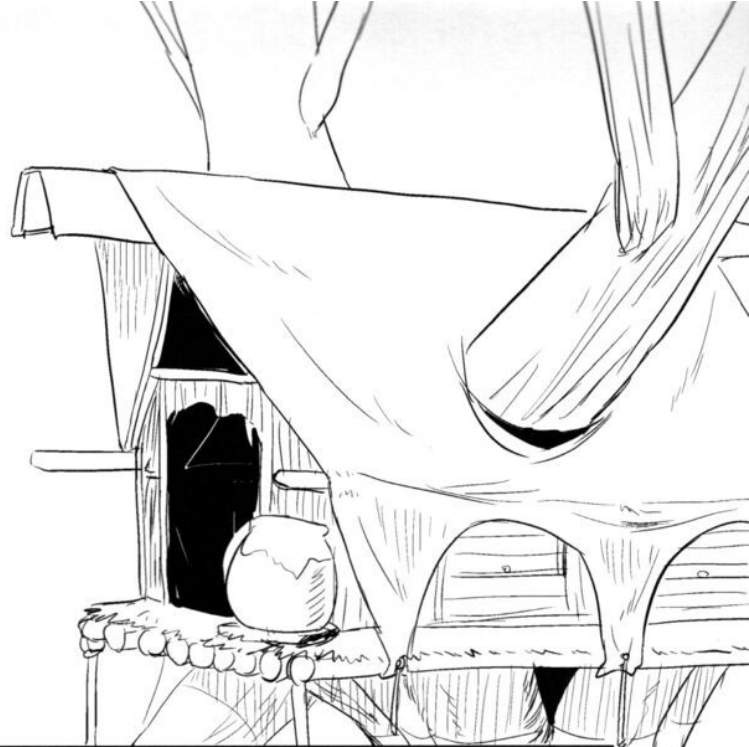






他の雄の個体は老齢で子供を作れる年齢ではない

カキーシユ族は雌の比率が高く若い雄は先ほどの『山の音』流れの木』と呼ばれる個体のみ



若い雄2人が複数の雌と子供を作ればカキーシユ族は衰退せずに済むだろう

だがそれでも

お!!

カキーシユは生涯
愛するつがい一人としか
子を作らないという

はは……
びるん

おもい……

マヒロ

月の影に
マヒロを教えてください



月の影は
カキーシユで最も優れた狩人であると同時に
最も人間に興味があり
言葉もカキーシユでは一番流暢に喋る事ができる

月の影に頼まれて
寝る前に人間の言葉を教えているのだが
数日前から過剰なスキンシップを
求められるようになってきた

これ
報告書に
書けないな……

これが
飛行機の原理か
なるほど
鉄の塊が飛ぶわけだ

マヒロ達調査員が乗ってくる
ものはこの原理ではないよな？

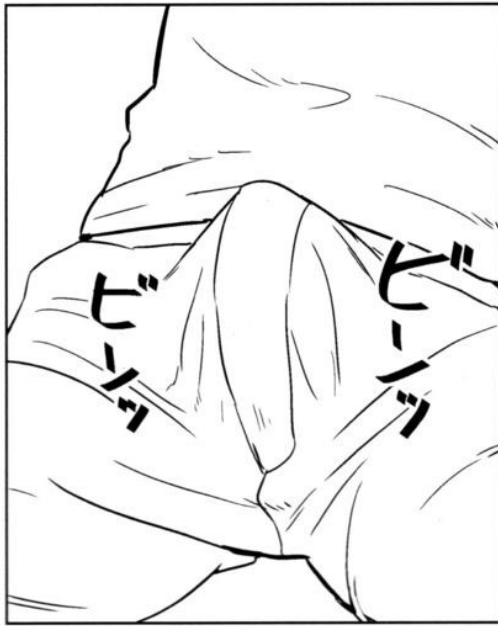
はは……
僕たちが乗ってくるのは
ヘリコプターです

ふむふむ
なるほど

……こちらは船か？
……いや
飛んでいるな？
揚力が出そうにないので
揚力は得られそうにないが

あ、そつです
これは飛行船です
空気より軽いガスを
薄く強い素材で包んで
揚力を得ています

独身である彼女が
こういつた肉体的接触を求めるのは
人間である僕を
男として見ていないのか、
あるいは未だ調査が進んでいない
カキーシユの性事情で、
婚姻前の異性と肉体的接触を
積極的にする習わしがあるのか
どうかの調査を
重ねる必要があると思ひ、
必要以上の接触と人類文明の流布は
厳禁とされてはいるものの、かつ
彼女との関係性を良くする為に、かつ
お互いの円滑なコミュニケーションとして
肉体的な接触を



今日は別の事を
教えて欲しい

人間の
交尾を



うわっ

クッ



※カキーシユ族の雄は総排出腔でちらんはない(月の影は独身なので見たことが無い)



どう気持ちいい...
じゃなくて!...

どうして急に
こんな事を...?

フッ

フッ

フッ

月の影は
マヒロと
交尾がしたい...

いやっ...

すまないマヒロ
そろそろ
限界だ

その...
調査員として
こういう行為は
よくなくて...



カキーシュと
人類が
上手く交尾できるか
わからないか

マヒロから見て
この生殖器は
どうだろうか



うう...
これが人間の交尾なのか...



あ
入ってくるっ...



月の影は
交尾は初めてだが...

すごい...
気持ちよすぎる...



マヒロは
気持ちいいか?



月の影…っ

ど…どうしてっ

どうして
こんな事を…ッ

突然こういう事を
強いてしまった
すまないと思
っている

カキシーユ皆が
交尾を
無理やりするとは
思わないでほしい

今までの
人間の調査員は
狩りになど
ついてこなかった

マヒロは
カキシーユではなく
月の影の事も
知ろうとしてくれた

マヒロだから
こういう事を
思った

月の影の
個人的な
ワガママだ



以前
人間たちに
言われた

このまま
個体数の減少が続くと
カキーシユは
数十年後には
滅びてしまうと

だから
一夫多妻制にして
どんどん
子供を作る
べきだと

だがカキーシユは
ただ一人のつがいとしか
交尾はしない
それは変わらない

この恵みある大地で生き
子を育て種を残すという
種族としての役割は
終わったんだ

そうして
カキーシユは皆
種族の衰退を
受け入れている

それに：
人間達は
カキーシユを
知ろうとしてくれる

記録に残して
語り継いで
くれようとしている

マヒロ達人間は
強い種族だから：
人間という種が続く限り
カキーシユが居た
という証は
残してもらえらるのだろう

感謝
しかない





私がカキシーシュ族の村を発つ日
月の影は見送りには
来なかつた

帰路のヘリコプターの中で
『私を覚えていて欲しい』と願った
彼女の美しく聡明で
秘めた寂しさを内包した
あの声を何度も繰り返し
思い出していた

私の心に
生涯残る事になるであろう
あの声を

発行：ほしふたつ。
制作：よーな
発行日：2020/11/21 けもケット9.5
連絡：yo_na8982@yahoo.co.jp
印刷：栄光